

製品名: TCFL5 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab18738**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	48kDa

抗原情報

遺伝子名	TCFL5
別名	TCFL5; CHA; E2BP1; Transcription factor-like 5 protein; Cha transcription factor; HPV-16 E2-binding protein 1; E2BP-1
遺伝子 ID	10732.0
SwissProt ID	Q9UL49
免疫原	抗血清はヒト TCFL5 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 311-360

背景

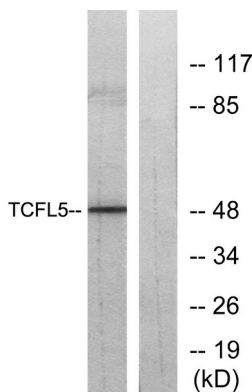
発達段階: アイソフォーム 3 は、パキテン期の一次精母細胞に特異的に発現するが、レプトネマ期の一次精母細胞には発現しない。

精細管基底部に位置する精原細胞や精細胞など、精巣の他の細胞には発現しない。、疾患：クルーズトリパノソーマによって引き起こされる自己免疫疾患であるシャーガス病患者の血清中には、TCFL5 に対する抗体が存在する。クルーズトリパノソーマ抗原を模倣する 2 つの異なるエピトープ、R1 エピトープと R3 エピトープが同定されており、それぞれ T 細胞と B 細胞によって認識される。、機能：推定転写因子。アイソフォーム 3 は、初期の精子形成において役割を果たしている可能性がある。、類似性：1 つの基本ヘリックス・ループ・ヘリックス (bHLH) ドメインを含む。、サブユニット：効率的な DNA 結合には、別の bHLH タンパク質との二量体形成が必要である。、組織特異性：アイソフォーム 3 は精巣特異的である。アイソフォーム 2 は膵臓特異的である。、発達段階：アイソフォーム 3 は、パキテン期の一次精母細胞に特異的に発現するが、レプトネマ期の一次精母細胞には発現しない。精細管基底部に位置する精原細胞や精細胞など、他の精巣細胞には発現しない。、疾患：TCFL5 に対する抗体は、クルーズトリパノソーマによって引き起こされる自己免疫疾患であるシャーガス病患者の血清中に存在する。クルーズトリパノソーマ抗原を模倣する 2 つの異なるエピトープ、R1 エピトープと R3 エピトープが同定されており、それぞれ T 細胞と B 細胞によって認識されます。、機能：推定転写因子。アイソフォーム 3 は初期精子形成に関与している可能性があります。、類似性：1 つの基本ヘリックス・ループ・ヘリックス (bHLH) ドメインを含みます。、サブユニット：効率的な DNA 結合には、別の bHLH タンパク質との二量体形成が必要です。、組織特異性：アイソフォーム 3 は精巣特異的のです。アイソフォーム 2 は膵臓特異的のです。、

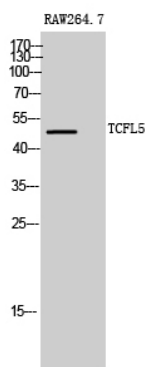
研究分野

幹細胞経路; タンパク質アセチル化

画像データ



TCFL5 抗体を用いた RAW264.7 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



TCFL5 ポリクローナル抗体を使用した RAW264.7 細胞のウェスタンブロット分析。